

J-RACE2026 の受験者申請受付に関してのお知らせ

一般社団法人日本区域麻酔学会

会員 各位

謹啓 日頃より本学会活動へのご理解とご協力を賜わり御礼申し上げます。

先日実施いたしました J-RACE2025 の受験者申請に関して、様々な御意見を会員の皆様からお寄せ頂きました。

会員の皆様の御意見をできるだけ反映するとともに、運営側の問題点や当日の無断欠席者の多さなども考慮し、試験委員会や役員会でも検討し、事務局として来年度の受験申請受付に関して以下を準備していることをまずは、お知らせいたします。

詳細については、後日公表する申請詳細をご参照下さい。

J-RACE が会員の皆様の勉学の一助となることをめざし、なお一層努力いたしますので、今後とも、よろしくお願い申し上げます。

謹白

■現状についての要約は以下の状況です。

- ・ 300 人の申請枠を申請順で受け入れ、枠が満席になれば申請を中止している。
- ・ 早期に申請枠が満杯となり、申請できない受験生が複数人存在した。
- ・ 申請できない受験生の中に、指導医資格 (J-RACE 合格が必須) を目指す認定医が存在した。
- ・ 2 年連続で申請出来ない受験生が存在した。
- ・ 当日の無断欠席が、毎年 50 名～100 名近く存在する (ただし、返金は早めのキャンセル通知でも不可)。
- ・ キャンセル通知者は毎年数人以下で、キャンセル待ちはほとんど機能していない。

■来年度に向けての改善として以下を準備しています。

- ・ 年一度の開催、300 人の受験数枠は維持する。
複数開催および 300 人以上の会場確保は、物理的かつ運営上も不可のため。
- ・ 一定の申請期間を設定する。
その間の申請は枠数を超えても可能とする。
- ・ 申請者数が 300 人を超えるときは、抽選を基本とする。
* ただし、以下の者は優先的に受験を可能とする。
第一優先：認定医取得者、第 2 優先：会員歴の長さ
(連続年の受験不可の者は、データに基づき 2027 年度から優先予定)

- ・ 申請後の返金は原則しない方針は維持する。
- ・ キャンセル待ちを一定期間まで可能とする。

受験者、運営側も混乱しないキャンセル受け入れ時期を設定し、空席枠を埋める。

- ・ 試験直前のキャンセルや無断欠席者への対応

キャンセル受け入れ時期を過ぎてのキャンセルや当日の無断欠席者は、次年度の受験資格の優先度を下げる。

- ・ 受験料の値上げ

物価の高騰のため、来年度の受験料は2万円を予定。

文責

一般社団法人日本区域麻酔学会

事務局長 横山 正尚